

議 事 録

会議名	令和6年度 第1回 福岡市地域公共交通会議
日時	令和6年5月20日(月) 13時00分～14時00分
会場	エルガーラホール 7階 会議室1
議事概要	議題1 オンデマンド交通社会実験（エリア③）の試験運行について 議題2 オンデマンド交通社会実験（エリア②）の試験運行について 議題3 令和5年度賀茂藤崎線の割引等について 議題4 【協議運賃幹事会】 ・ オンデマンド交通社会実験（エリア②）の試験運行について ・ 賀茂藤崎線の割引等について
発言者	発言要旨
事務局	●令和6年度第1回福岡市地域公共交通会議を開会する。 <委員紹介> ●会長を除き委員7名に出席いただいており、福岡市地域公共交通会議規則第6条第3項に基づき、本会議は成立した。 本日説明者として交通事業者も出席している。 福岡市情報公開条例等に基づき、会議は原則公開としており、議事録については、後日、福岡市のホームページに掲載する。 本日1名の傍聴の申し出があり、入室を認める。 議事の進行については、福岡市地域公共交通会議規則第6条第2項に基づき、会長にお願いする。
会長	○それでは、議題1について事務局より説明をお願いする。
事務局	●議題1「オンデマンド交通社会実験（エリア③）の試験運行について」 <説明>
会長	○ただいまの事務局からの説明について、ご意見・ご質問等はあるか。
委員	○事務局にお尋ねするが、1回当たりの移動距離について教えていただきたい。
事務局	●現在、移動距離のデータは持ち合わせていないが、資料20ページ下段と21ページ上段に、利用ごとの所要時間を参考掲載しており、区域Aでは7割以上、区域Bについても、8割以上の方が10分以内の移動となっており、比較的短い所要時間の移動が多いという状況になっている。

委員	○資料 17 ページの運賃決済の方法として、高齢者乗車券・福祉乗車券からチョイソコ乗車券を選択可となっているが、これは併用して使えるという理解でいいか。
事務局	●福岡市では、高齢者乗車券・福祉乗車券を発行しており、これはバスと電車であれば福祉 IC カード、タクシーはタクシー券など、その他にもいくつか券種があり、令和 5 年度からチョイソコふくおか乗車券も選択可能となっている。併用というよりも、その中から一つを選択していただくという形になる。
委員	○21 ページで示している乗合率について、目標値はあるか。また、目標値が無いならば、この 1.49、1.22 という数字はどのような評価をされているか。
事務局	●乗合率の目標は現状ないが、オンデマンド交通は乗り合いをベースとしており、できる限り乗合率を高めていくことが重要であると考えている。全体的に 1.2 から 1.5 程度と他のエリアも徐々に上がってきており、乗合率を高めるシステム修正も事業者を実施いただいている。今後も乗合率を高めていけるよう、地域や事業者の皆様と協議しながら取り組んでいきたい。 また、資料 3 ページに記載のとおり、運行間隔として 1 時間当たり 1 便～4 便ぐらいを想定し、1 日当たりの利用者数は目標 40 人としており、1 時間当たり 4 便が運行するようであれば目標に届くと思うが、なかなか利用が少ない時間帯もあるため、乗り合いを増やしていくことが重要だと思っている。
委員	○22 ページに市で財政負担されている金額が出ているが、本来、バスを利用していたきながら、そこを補うためのタクシー利用もある中で、この社会実験が始まっていると理解はしているが、市の財政的な負担を考えると、利用者 1 人当たりが約 2700 円という金額になるので、財政的にも負担がかかっていると思う。今回、社会実験を 1 年延長されて、どの程度まで実験を行うかは、今後判断されるところかと思うが、財政的なものを考えると、タクシー事業というところで、利用者がこれ以上大きく増えないということであれば、いわゆる初乗りのタクシーチケット、乗車チケットのような使い方で、財政負担をすれば、財政的には大きな負担がなくなるのではないかとということも考えられるので、今後いろんな機会を通じて、ご検討いただければと思う。
事務局	●社会実験は 2 年目に入っているところもあるが、生活交通の確保は、オンデマンド交通だけでなく、バス、タクシーなど様々な手段で確保していくことが望ましいと考えている。今回の社会実験を踏まえ、どのように持続可能な仕組みづくりをしていくかということについて、この社会実験の分析と合わせて検討していきたいと考えている。

会長	○他にご意見・ご質問等はあるか。 (委員からの意見等なし) ○議題1「オンデマンド交通社会実験(エリア③)の試験運行について」は了承したいと思うが、よろしいか。 (委員からの異議等なし) ○それでは、福岡市地域公共交通会議として、議題1については了承とする。 ○次に、議題2について事務局より説明をお願いします。
事務局	●議題2「オンデマンド交通社会実験(エリア②)の試験運行について」 ＜説明＞
会長	○ただいまの事務局からの説明について、ご意見・ご質問等はあるか。
委員	○5ページで、地域との協議の状況が示されているが、博多南駅の付近での乗降に関する那珂川市との協議状況について、また、3ページで説明いただいた乗降時間を変更するということについて、どのような意図で変更されるというのがあれば教えてほしい。
事務局	●博多南駅につきましては、那珂川市内であるため、乗降場所の設置にあたり、那珂川市と協議をさせていただいており、このエリアは隣接する那珂川市も生活圏となっている。那珂川市からは、那珂川市民もこの乗り物を利用でき、福岡市に訪れる機会も多く、利便性が向上されるということで、ぜひ設置して欲しいというお話をいただいている。 乗降時間については、井尻駅周辺で混雑している時間帯もあり、9時ぐらいまでは通勤通学の方もおられる中、このオンデマンド交通は区域内を運行することがベースにある乗り物と考えており、1時間ずつの制限を設けるという趣旨である。
会長	○他にご意見・ご質問等はあるか。 (委員からの意見等なし) ○議題2「オンデマンド交通社会実験(エリア②)の試験運行について」は了

事務局	承したいと思うが、よろしいか。 (委員からの異議等なし) ○それでは、福岡市地域公共交通会議として、議題２については了承とする。 ○次に、議題３について事務局より説明をお願いする。 ●議題３「令和５年度賀茂藤崎線の割引等について」 ＜説明＞
会長	○ただいまの事務局からの説明について、ご意見・ご質問等はあるか。 (委員からの意見等なし) ○議題３については以上とする。 ○次に、議題４について事務局より説明をお願いする。
事務局	●議題４「【協議運賃幹事会】・オンデマンド交通社会実験（エリア②）の試験運行について・賀茂藤崎線の割引等について」 ＜説明＞
委員	○ただいまの事務局からの説明について、ご意見・ご質問等はあるか。 (委員からの意見等なし) ○議題４については以上とする。 ○その他全体を通して意見等はあるか。 ○この会議には６年間にわたり出席させていただいた。 初めて会議に出席した平成３０年当時は、遠隔地でバス路線が縮小・廃止されたところにタクシーを走らせるなどの議論であったと記憶している。 オンデマンド交通について、より一層取り組んでいただきたいという気持ちである。社会福祉協議会でも、買い物難民や病院に行けないなど、何とかな

	らないかという話があったが、社会福祉協議会の場合、どうしても市からの補助でなく、あくまでボランティアという形で、なかなか前に進んでいない。高齢化率が高い地域もあり、利用など心配していたが、本当に時宜を得たように、オンデマンド交通が計画され、非常に地域の方も喜ばれている。今、市内3エリアで社会実験を実施しているが、今後、エリアを広げていただいて、もう少し取り組む地域が多くなるような形で検討いただければと思っている。 以前、本会議で、交通事業者の方からは厳しいという話もあったので、押しつけがましくならないように気をつけてほしいと申し上げたが、タクシー業界でも色々ご検討いただき、ご協力いただき本当にありがたい。今後ともよろしくお願いしたい。
会長	○6年間ご尽力いただきましてどうもありがとうございました。 以上で議事については終了し、進行を事務局にお返しする。
事務局	●本日協議が整った、「オンデマンド交通社会実験（エリア③）の試験運行について」「オンデマンド交通社会実験（エリア②）の試験運行について」は、所定の手続きを進める。 ●議事録については会議資料とともに公開するため、委員の皆様には後日議事録の確認をお願いする。 ●本日の会議は以上で閉会する。